

## 平成20年度岡山県国民保護訓練(実動)の実施について

岡山県国民保護計画の実効性と初動対応能力の向上を図るため、関係機関と住民の参加を得て、岡山市内において、大規模テロの発生を想定した岡山県国民保護訓練(実動)を国と共同で実施する。

### 1 日時

平成20年11月19日(水) 13:00~16:30

### 2 場所

- ・岡山県総合グラウンド:実動訓練(災害対応)
- ・児島湾周辺:実動訓練(住民避難)
- ・岡山県庁:図上訓練(緊急対応事態対策本部の設置・運営)

### 3 主催

内閣官房、消防庁、岡山県

### 4 想定

岡山県総合グラウンド(桃太郎スタジアム)において国籍不明のテログループによる化学剤散布事案が発生し、多数の死傷者が発生。その後、テログループは化学剤を所持したまま船で児島湾に逃走する。

### 5 主な訓練項目

- (1) 岡山県緊急対応事態対策本部の設置・運営訓練
- (2) 緊急対応事態発生時の初動措置(情報収集・報告・各機関との連携)訓練
- (3) 事態認定以降の対策本部における情報収集、状況判断、意思決定及び緊急対応保護措置を行う上で必要な対応訓練
- (4) 救出・救護、負傷者搬送、除染等の災害対応訓練
- (5) 住民避難訓練
- (6) 対策本部から関係機関等への情報伝達訓練

### 6 参加機関

内閣官房、消防庁、陸上自衛隊、自衛隊岡山地方協力本部、第六管区海上保安本部、岡山県、岡山県警察本部、岡山市、岡山市消防局、倉敷市消防局、県内市町村、日本赤十字社岡山県支部、指定地方公共機関 以上 約500名